
高石市

第8期介護保険参入意向調査

報告書

令和2年3月

目次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の実施について	1
(3) 配布件数及び有効回答件数・回収率	1
(4) 留意点	1
2. 新規事業の開始、開設等の検討状況	2
(1) 新規事業の開始、開設等の検討状況	2
(2) 具体的な状況	3
① 新規事業の開始、新規施設の開設予定（検討中を含む）がある場合	3
② 既存事業所等の規模拡大・縮小の場合	3
3. 事業を行う上で高石市にとって地域で不足しているもの	4
(1) 事業を行う上で高石市にとって地域で不足しているもの	4
4. 従業員の過不足について	5
(1) 従業員の過不足について	5
(2) 従業員の不足状況	6
① 不足している原因	6
② 不足している職種	7
5. 高石市のサービスについて	8
(1) 高石市で特に不足しているサービス	8
(2) 介護サービス以外で希望するサービス	9
6. 関連機関との連携	10
(1) 主治医との連絡状況	10
(2) 地域包括支援センターへの相談経験	10
7. 利用意向の高い介護予防事業	11
(1) 利用意向の高い介護予防事業	11

1. 調査概要

(1) 調査目的

本調査では、計画期間が令和3年度から令和5年度までの「高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画」の策定にあたり、介護保険等サービスの参入意向や運営状況等を調査し、計画策定における基礎的な資料を作成するために実施しました。

(2) 調査の実施について

以下の調査を実施しました。

調査名	第8期介護保険参入意向調査
対象者	市内で介護保険サービスを提供している事業者
実施期間	令和元年12月24日（火）～令和2年1月7日（火）
実施方法	郵送配布、郵送回収

(3) 配布件数及び有効回答件数・回収率

配布数	80 件
有効回答数	52 件
有効回答率	66.3%

(4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっています。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数です。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合があります。
3. 複数回答の場合、図中に MA (Multiple Answer) と記載しています。また、不明（無回答）はグラフ・表から除いている場合があります。

2. 新規事業の開始、開設等の検討状況

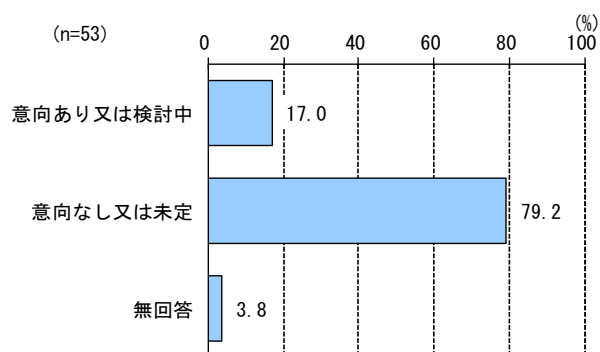
(1) 新規事業の開始、開設等の検討状況

- 設問 1. 新規事業の開始、開設等についての検討状況について教えてください。今後、令和5年3月31日までの間に新規事業の開始、新規施設の開設又は既存事業の規模拡大・縮小（同一事業所等の定員増等）の意向がございましたか。（○はひとつだけ）

【全体】

- 新規事業の開始、開設等の検討状況について、「意向あり又は検討中」が 17.0%、「意向なし又は未定」が 79.2%となっています。

【新規事業の開始、開設等の検討状況】



(2) 具体的な状況

① 新規事業の開始、新規施設の開設予定（検討中を含む）がある場合

- 設問 2. 設問 1 の具体的な状況について教えてください。（1）新規事業の開始、新規施設の開設予定（検討中を含む）がある場合、事業種別ごとにその内容についてご記入ください。（既存の事業所に別の事業を新規に併設する場合も含みます。）

○ 新規事業の開始、新規施設の開設予定（検討中を含む）について、2 件の回答がありました。内容は以下の通りになっています。

【新規事業の開始、新規施設の開設予定（検討中を含む）】

事業内容	予定時期	事業規模
訪問リハビリテーション	2021 年 6 月 1 日	10～20 人
介護医療院（医療型）	2020 年 4 月 1 日	40 人

② 既存事業所等の規模拡大・縮小の場合

- 設問 2. 設問 1 の具体的な状況について教えてください。（2）既存事業所等の規模拡大・縮小の場合、拡大・縮小予定（検討中を含む）している事業があればご記入ください。

○ 既存事業所等の規模拡大・縮小予定（検討中を含む）について、8 件の回答がありました。内容は以下の通りになっています。

【既存事業所等の規模拡大・縮小予定（検討中を含む）】

事業内容	変更時期	変更内容	拡大・縮小数	変更後の総数
訪問介護	-	縮小	-	
訪問リハビリテーション	2021 年 6 月 1 日	拡大	-	
訪問リハビリテーション	2021 年 4 月 1 日	拡大	60 人	
通所介護	2021 年 4 月 1 日	拡大	10 人	40 人
通所介護	2021 年 4 月 1 日	拡大	20 人	50 人
居宅介護支援	-	拡大	-	
居宅介護支援	-	拡大	1 人	
居宅介護支援	-	拡大	1 人	

3. 事業を行う上で高石市にとって地域で不足しているもの

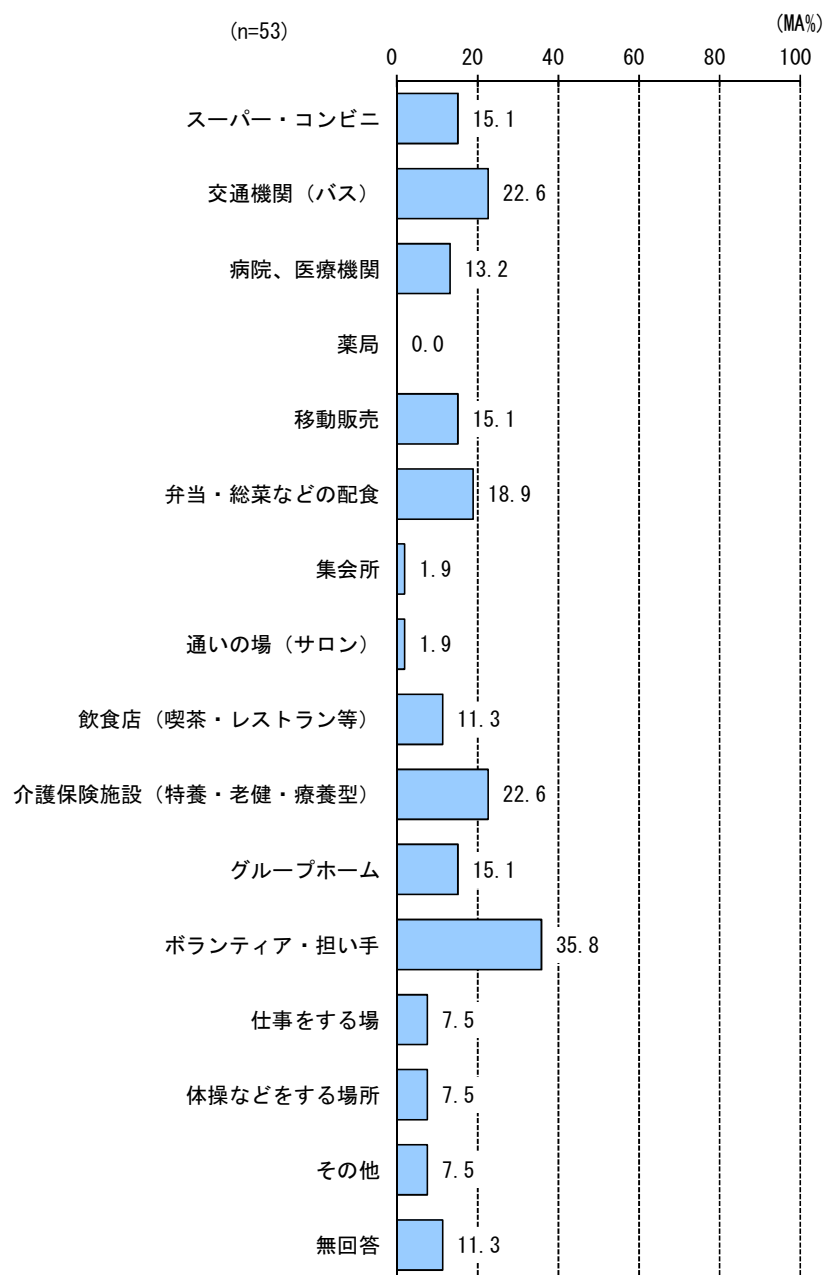
(1) 事業を行う上で高石市にとって地域で不足しているもの

- 設問 3. 事業を行う上で高石市にとって、地域で不足しているものについて教えてください。
下記の表から、特に不足していると感じるものをお選びください。(〇はいくつでも)

【全体】

- 事業を行う上で高石市にとって地域で不足しているものについて、「ボランティア・担い手」が35.8%で最も多く、次いで「交通機関（バス）」「介護保険施設（特養・老健・療養型）」が22.6%、「弁当・総菜などの配食」が18.9%となっています。

【事業を行う上で高石市にとって地域で不足しているもの(MA)】



4. 従業員の過不足について

(1) 従業員の過不足について

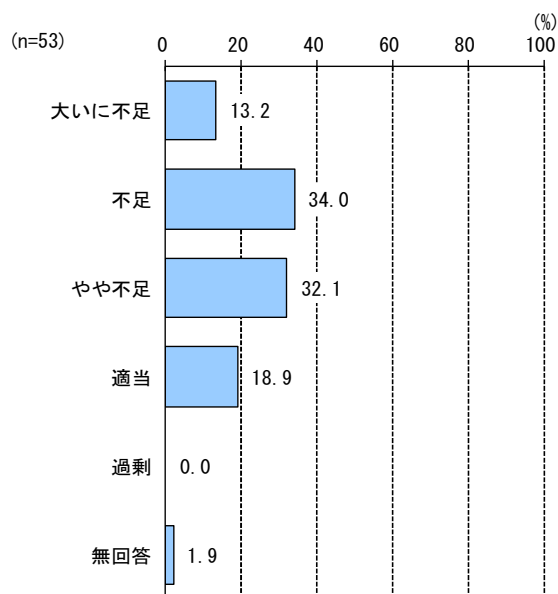
- 設問 4. 従業員の過不足についてどのように感じておられますか。下記の表から、あてはまる状況をお選びください。(○はひとつだけ)

【全体】

○ 従業員の過不足について、「不足」が 34.0%で最も多く、次いで「やや不足」が 32.1%、「適当」が 18.9%となっています。

「大いに不足」「不足」「やや不足」を合わせると、「不足」は 79.3%となっています。

【従業員の過不足について】



(2) 従業員の不足状況

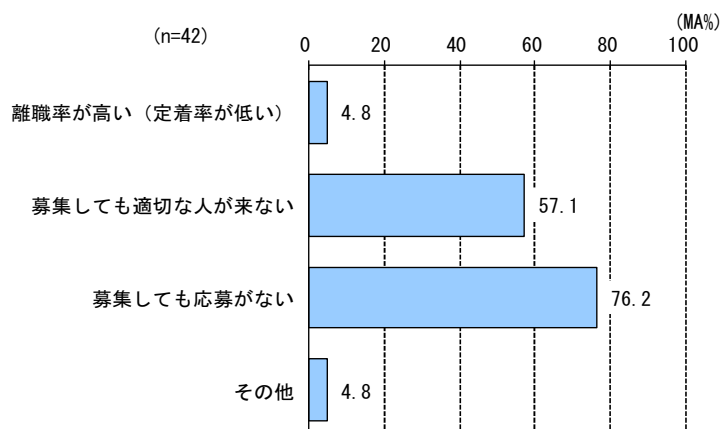
① 不足している原因

●設問 5. 不足している原因について、あてはまる項目をお選びください。(○はいくつでも)

【全体】

○ 不足している原因について、「募集しても応募がない」が 76.2%で最も多く、次いで「募集しても適切な人が来ない」が 57.1%となっています。

【不足している原因(MA)】



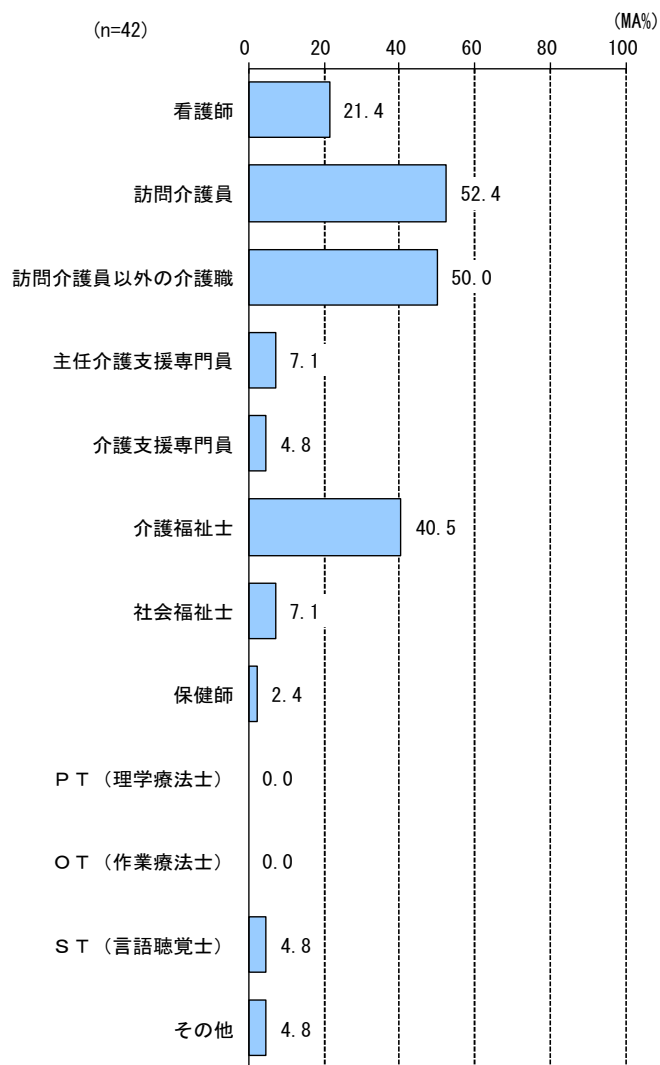
② 不足している職種

●設問6. 不足している職種について、あてはまる項目をお選びください。(○はいくつでも)

【全体】

○ 不足している職種について、「訪問介護員」が52.4%で最も多く、次いで「訪問介護員以外の介護職」が50.0%、「介護福祉士」が40.5%となっています。

【不足している職種(MA)】



5. 高石市のサービスについて

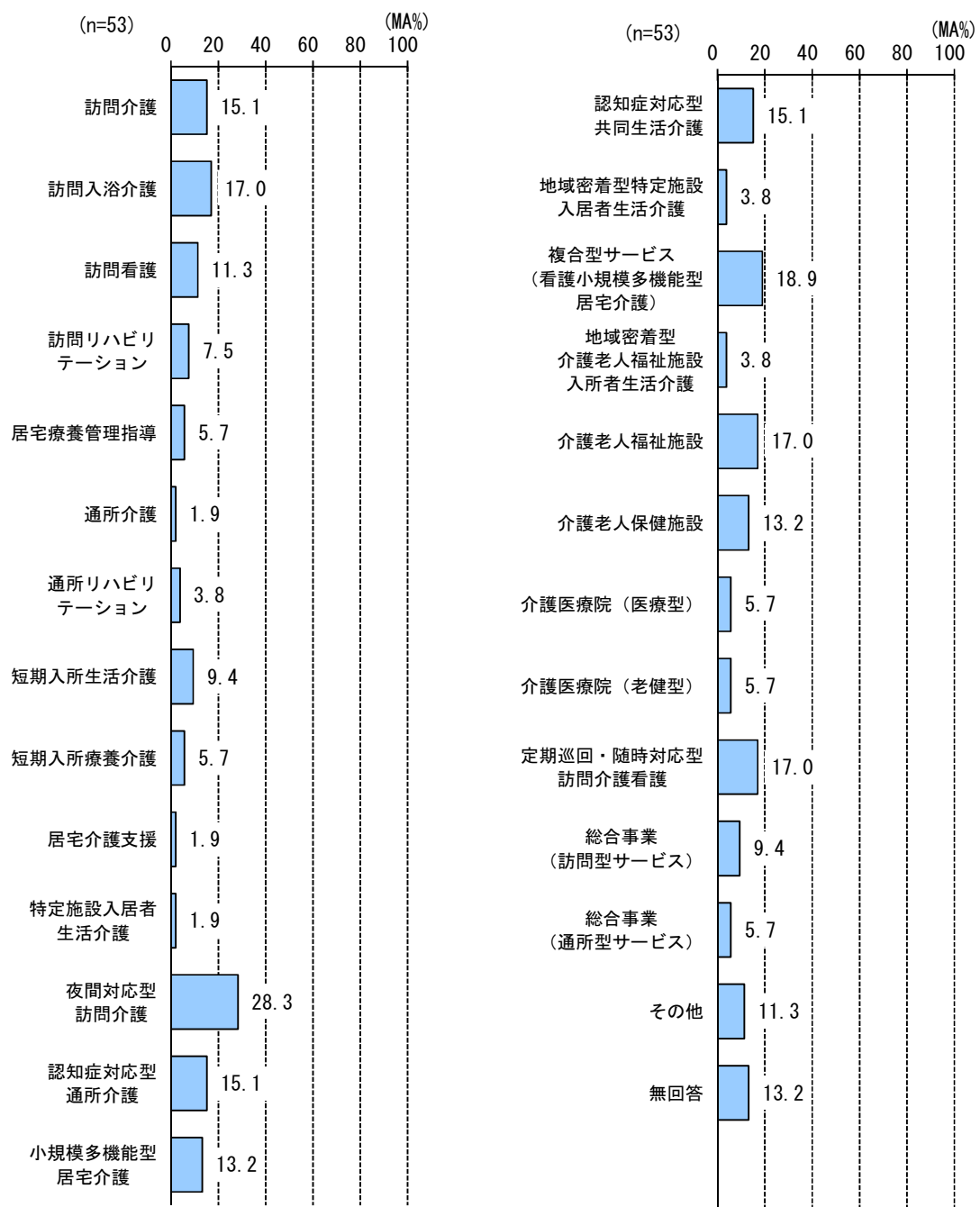
(1) 高石市で特に不足しているサービス

- 設問7. 在宅サービスを続ける上で必要なサービスについてお伺いします。高石市で現在、特に不足していると思われるサービスについて教えてください。あてはまる項目をお選びください。(〇はいくつでも)

【全体】

- 高石市で特に不足しているサービスについて、「夜間対応型訪問介護」が28.3%で最も多く、次いで「複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）」が18.9%、「訪問入浴介護」「介護老人福祉施設」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が17.0%となっています。

【高石市で特に不足しているサービス(MA)】



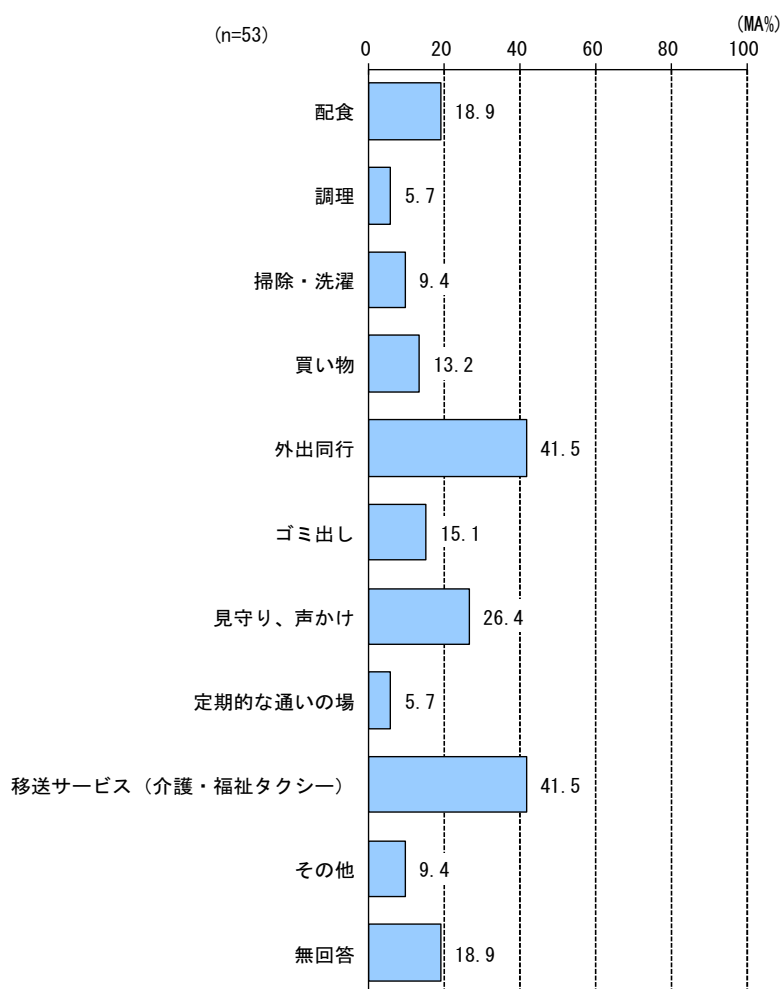
(2) 介護サービス以外で希望するサービス

- 設問 8. 介護サービス以外で希望されるサービスについてお伺いします。あてはまる項目をお選びください。(〇はいくつでも)

【全体】

- 介護サービス以外で希望するサービスについて、「外出同行」「移送サービス（介護・福祉タクシー）」が 41.5%で最も多く、次いで「見守り、声かけ」が 26.4%、「配食」が 18.9%となっています。

【介護サービス以外で希望するサービス (MA)】



6. 関連機関との連携

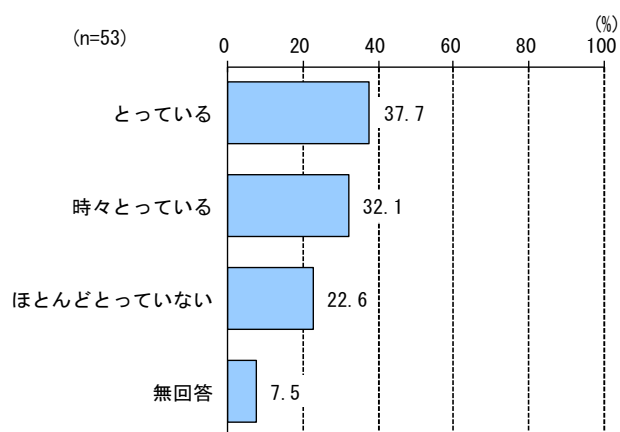
(1) 主治医との連絡状況

●設問 9. (1) 主治医との連絡状況について教えてください。(○はひとつだけ)

【全体】

○ 主治医との連絡状況について、「とっている」が 37.7%で最も多く、次いで「時々とっている」が 32.1%、「ほとんどとっていない」が 22.6%となっています。

【主治医との連絡状況】



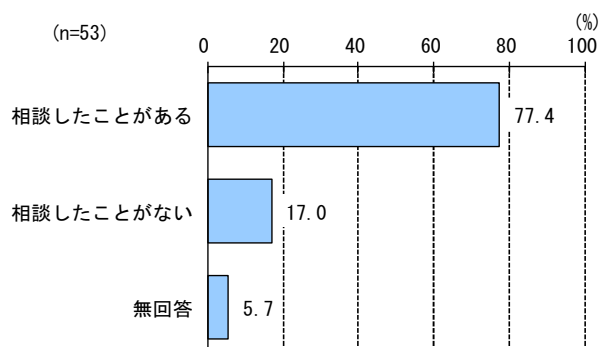
(2) 地域包括支援センターへの相談経験

●設問 9. (2) 地域包括支援センターへの相談経験について教えてください。(○はひとつだけ)

【全体】

○ 地域包括支援センターへの相談経験について、「相談したことがある」が 77.4%、「相談したことがない」が 17.0%となっています。

【地域包括支援センターへの相談経験】



7. 利用意向の高い介護予防事業

(1) 利用意向の高い介護予防事業

- 設問 10. 利用意向の高い介護予防事業について教えてください。あてはまる項目をお選びください。(〇はいくつでも)

【全体】

- 利用意向の高い介護予防事業について、「集団での運動教室」が28.3%で最も多く、次いで「個別指導での運動」「認知症予防の教室（脳トレなど）」が22.6%、「栄養バランス改善の教室」が7.5%となっています。

【利用意向の高い介護予防事業 (MA)】

